

話題提供：岸 政彦
(龍谷大学教員)

「複合下層としての都市型
被差別部落・貧困化・高齢
化・流動化」

無料

7月29日(水)
午後1:00~3:00
田中記念館
3階会議室

お問い合わせはセンターまで
06-6605-2035
info@rchr.osaka-cu.ac.jp

「複合下層」——現在の都市型被差別部落をひとことでいえば、こうなる。身分的差別と経済的貧困の複合的な相乗効果によって、都市型部落と一般地域との格差は、この40年間におこなわれてきた数々の同和対策事業の成果を吹き飛ばす勢いで拡大している。中間層の流出、高齢者の滞留、貧困層の流入によって、都市型部落は、日本社会における「下層」の受け皿として機能してきたのである。

今回のサロンでは、大阪市内の都市型部落での実態調査にもとづき、複合的な都市下層地域として被差別部落をとらえなおしたい。